

令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告

【会務の運営】

1. 監事会（開催場所：見附市保健福祉センター）

(1) 監事会（5月15日水曜日）

- ① 令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算について

2. 理事会（開催場所：見附市保健福祉センター）

(1) 第1回理事会（6月11日火曜日）

- ① 令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算について
- ② 定時評議員会の招集について
- ③ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について
- ④ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について
- ⑤ 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第1次補正予算について
- ⑥ 職務執行状況の報告について

(2) 第2回理事会（9月17日火曜日）

- ① 生活支援員に関する就業規則の一部を改正する規則の制定について

(3) 第3回理事会（3月14日金曜日）

- ① 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第2次補正予算について
- ② 令和7年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業計画及び予算について
- ③ 第1回臨時評議員会の招集について
- ④ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について
- ⑤ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会経理規程の全部を改正する規程の制定について
- ⑥ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会職員給与支給規程の一部を改正する規程の制定について
- ⑦ 評議員選任・解任委員の選考について
- ⑧ 役員賠償責任保険の加入について
- ⑨ 職務執行状況の報告について

3. 評議員会（開催場所：見附市保健福祉センター）

(1) 第1回定時評議員会（6月25日火曜日）

- ① 令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認について
- ② 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第1次補正予算について

(2) 第1回臨時評議員会（3月24日月曜日）

- ① 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第2次補正予算について
- ② 令和7年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業計画及び予算について
- ③ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について

【事業実績】

1. 広報・啓発（事業使用額 375,541円）

社協だよりの年5回の発行（発行日：7月5日、8月2日、10月4日、12月6日、3月21日）およびホームページを通じて地域福祉に対する広報活動に努めました。

2. 地域福祉活動支援

(1) 地域福祉活動支援事業（事業使用額 5,209,135円）

① ふれあいいいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢の方や地域内で孤立しがちな障がいをお持ちの方や子育て中の方をはじめ、様々な住民同士が身近なところでつながりあえる場としてサロン事業の展開に努めました。

○開催状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
開催回数	1,368回	1,417回	1,288回
参加者数	15,559名	15,083名	13,076名

○令和6年度各地区開催状況

地区	団体数	開催回数	延べ参加者数	サロン名
今町町部地区	1	15回	417名	ふれあいいきいきサロン (15回)
今町田園地区	2	33回	406名	ふれあいいきいきサロン (11回)、水曜会(22回)
葛巻地区	17	172回	2,257名	葛巻健康サロン (24回)、輪投げクラブ (23回)、葛巻健康麻雀倶楽部(23回)、葛巻鶴寿会 (20回)、PCカフェ (16回)、手話の会(12回)、鶴寿会寿カフェ (11回)、傍所町さくら会 (9回)、くず和カフェ (7回)、障がいのある人の地域生活研究会(7回)、宝寿会 (5回)、親子サークルのびのび(4回)、傍所町歴史探究会 (3回)、親水クラブふれあいサロン (3回)、子育てサークルもこもこ (3回) 柳和会お茶の間部会 (1回)、柳橋町防犯パトロール(1回)
新潟地区	1	109回	786名	地域の茶の間・ほっとサロン (109回)
北谷南部地区	4	114回	1,595名	地域のお茶の間 (81回)、椿澤の茶の間 (12回)、田井のいこい (11回)、ムラのえんがわ (10回)
北谷北部地区	5	37回	654名	くさなぎふれあいサロン(14回)、フレンド (10回)、カーネーションサークル (8回)、レクダンス(3回)、緑友会 (2回)
庄川平地区	2	86回	754名	卓球バレーの会 (22回)、サロン石地っ子 (21回)、庄川いきいきサロン踊りの会 (21回)、ひまわりクラブ(7回)、庄川いきいきサロンおとな女子会ことり (11回)、庄川いきいきサロン (4回)
見附第二小校区	1	19回	255名	ほりみぞつどいの会(10回)、やすらぎサロン (9回)
見附町部東地区	4	267回	3,033名	健康麻雀の会(84回)、将棋くらぶ(51回)、レコードの会(24回)、南友会 (24回)、手芸カフェ(23回)、まちなかシルバー団らん室 (12回)、抹茶を楽しむ会 (12回)、南本町2丁目ふれあいの場(12回)、新町シルバー団らん室 (11回)、楽書でゆるり (7回)、元気会 (3回)、えがおではなそ (3回)、体験教室(1回)
見附町部西地区	17	341回	3,318名	本所親和会 (221回)、本所2丁目盆踊り愛好会 (20回)、本所2丁目喜楽会 (16回)、学校町おしゃべりタイム(14回)、つくし会 (11回)、西コミ倶楽部 (9回)、本所2丁目シニアカフェ (9回)、昭和町1丁目1区愛育会(9回)、昭和町1丁目3区花づくり同好会 (8回)、昭和町1丁目

				2区3区愛育会(6回)、本所2丁目愛育会(5回)、戸代新田町いきいきサロン(3回) 昭和町1丁目3区ワイワイ草刈りサロン(3回)、昭和会(2回)、本所1丁目町内会(2回)、本所1丁目A班子ども会(2回)、水曜会(1回)
上北谷地区	8	175回	2,084名	盛老会(57回)、ひまわり(48回)、本明桑の木会(25回)、鶴嶺会(13回)、ふれあい有志の会(12回)、宮之原町明和会(10回)、連の会(9回)、池之島町母ちゃん会(1回)

② 見守り事業

地域で安心して暮らせるまちづくりを目的に、地域住民が主体となって取り組む高齢者、障がい者等の見守り活動へ助成を行います。なお、令和6年度の申請はありませんでした。

○実施状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
コミュニティ	0か所	0か所	0か所

③ 地域課題解決事業

地域における課題に対して、地域住民が主体となって解決に取り組むコミュニティ活動へ助成を行います。

○実施状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
コミュニティ	1か所	0か所	0か所

○令和6年度実施状況

	令和6年度
コミュニティ	1か所(庄川平地区)
実施事業名	設立10周年アンケート
事業内容	いこいの郷庄川平コミュニティは、設立から10年が経過し、地域においても生活環境や社会情勢の変化に伴い、地域住民が感じる課題にも変化があると推測しました。そこで、コミュニティが取り組む「誰もが住みやすい地域づくりを進めるための活動」が地域住民の実感する「地域課題」を踏まえたものとなるように、地域住民の感じている地域課題を把握するためのアンケート調査を行いました。アンケート調査の分析を進め、今後5年ほどの活動の参考にするのと共に、当面の対応として①同世代交流、②学童の通学支援や生活用品等日々の調達が必要な交通弱者への支援策の検討、③高齢化の進行を踏まえたコミュニティ活動協力者の確保に努めていくとのことです。

④ 地域交流事業

歳末時期において、住民同士のつながりづくり等を目的に、地域住民が地域や世代、障がいの有無に関わりなく、誰もが地域の一員として参加できる活動やイベント等に取り組むコミュニティに対して助成を行いました。

○開催状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
開催回数	14回	10回	9回
参加者数	1,147名	1,154名	606名

○令和6年度各地区開催状況

地区	開催回数	参加者数	事業名
今町町部地区	1回	88名	世代間交流ボウリング大会
今町田園地区	3回	81名	地域交流事業（講座・交流会）
葛巻地区	1回	230名	イルミネーション点灯式
北谷南部地区	1回	56名	キラキラみつばイルミネーション2024
北谷北部地区	2回	43名	押絵講座・チャイルドわくわくデー
庄川平地区	1回	57名	冬のスポーツ大会
上北谷地区	2回	68名	ボウリング大会、輪投げ大会
見附第二小校区	1回	30名	里山 光のページェント大作戦
見附町部東地区	1回	450名	ふれあい豆まきまつり
見附町部西地区	1回	44名	健康麻雀大会スマイルカップ

3. 地域福祉サービス

(1) プライベートサービス事業（事業使用額 120,000 円）

視覚に障がいをお持ちの方への情報提供サービスとして、音声訳ボランティア「見附音声訳朋の会」、点訳ボランティア「めぐみ会・見附点クラブ」の方々の協力により事業を実施しました。

音声訳CDについては、「広報見附」、「社協だより」、「見附新聞」等を中心に、点字翻訳については、「広報見附」を中心に提供しました。

○利用状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
音声訳CD利用者	8名	8名	9名
点字翻訳利用者	1名	1名	1名

(2) 小型リフト付バス貸出事業（事業使用額 226,385 円）

車椅子を使われている方や自立での歩行が難しい方のうち、普通車両での移動が難しい方に対し、病院への通院、施設からの一時帰宅、家族との外出などにおいて、小型リフト付バス（2台）の貸出を行いました。

○貸出状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
延べ登録者数	129名	121名	114名
稼働回数	38回	93回	63回

(3) 福祉用具等の貸出

日常生活支援や福祉体験学習での活用を目的に、福祉用具などの貸出を行いました。

○貸出状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
車椅子	15回	23回	23回
CDラジカセ	3名	3名	3名
白杖	なし	1回	なし
アイマスク	なし	1回	1回
高齢者疑似体験教材	1回	3回	1回

(4) 要援護世帯除雪費助成事業（事業使用額 137,413 円）

年齢や世帯的な状況により、自己の労力及び経済力の両面から自力での除雪が難しい高齢者世帯、障害者世帯、母子世帯等を対象に、1冬期間2回まで1回1万円を上限とし、除雪に要した費用の一部を助成しました。（※ いずれの世帯も収入・課税制限あり）

○助成状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
助成件数	9件	2件	22件
助成金額	75,700円	16,000円	211,471円

(5) 児童遊具設置修理助成事業（事業使用額 779,412円）

各町内で管理運営を行う児童遊園地における遊具の新設・修繕等に関して、町内の申請に基づき必要経費の8割を補助しました。（補助金額上限あり：新設25万円、修繕15万円、ペンキ3万円）

○補助状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
新設町内	2町内 助成額 346,000円	3町内 助成額 750,000円	2町内 助成額 750,000円
修繕町内	5町内 助成額 422,000円	0町内 助成額 0円	1町内 助成額 150,000円
ペンキ支給町内	0町内 助成額 0円	1町内 助成額 13,000円	1町内 助成額 12,000円

(6) 社会福祉普及校指定事業（事業使用額 688,922円）

これからの社会の担い手となる子どもたちの「思いやり」の意識を高め、「福祉のまちづくり」の素地づくりを目的に、市内の小・中学校ならびに特別支援学校を社会福祉普及校に指定し、各校の社会福祉の学習や実践等に対し、支援を行いました。

○令和6年度指定校

中学校	見附中学校・南中学校・西中学校・今町中学校
小学校	見附小学校・名木野小学校・新潟小学校・葛巻小学校 田井小学校・見附第二小学校・今町小学校・上北谷小学校
特別支援学校	見附特別支援学校

○各校の取り組み

見附中学校	畑づくりを通じた地域の方々との交流活動
南中学校	地域行事への参加、募金ボランティア活動
西中学校	募金活動、ボランティア活動、学校内外の整備活動
今町中学校	子どもの人権と福祉についての講話・ワークショップ
見附小学校	全校花いっぱい活動、学校行事における地域の方との交流
名木野小学校	特別支援学校との交流活動、植栽活動
新潟小学校	植栽活動、地域の方との交流活動、いこいの森の環境整備
葛巻小学校	地域と連携した社会福祉活動、募金活動、植栽活動
田井小学校	地域の方との交流活動、緑化活動、募金活動、エコ運動、図書室の整備
見附第二小学校	植栽活動、地域の方との交流活動
今町小学校	互いの良さや頑張りを認め合う「ぼかぼかの木作戦」の実施、総合学習
上北谷小学校	学校行事や地域行事での地域の方との交流、植栽活動
見附特別支援学校	清掃活動、手話の学習会、エコキャップ運動

(7) 不要入れ歯リサイクル（日本ユニセフ協会支援協力事業）

入れ歯には貴重な金属が使われており、この金属を集めてリサイクルする日本入れ歯リサイクル協会の活動に協力し、不要入れ歯の回収を行いました。市民の皆さんより不要入れ歯等をお寄せいただき、リサイクルによる収益のうち半分を、日本ユニセフ協会を通じて世界の恵まれない子どもへの支援へ、残りの半分の収益を、障がいをお持ちの方の就労支援を実施している「風来人（ネーブルみつけ内）」への助成をはじめ、市内の地域福祉に活用いたしました。

○回収状況及び収益

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
回収入れ歯数	137 個	86 個	44 個
回収による収益金	128,451 円	51,130 円	48,770 円

(8) 生活支援サービス（事業使用額 400,081 円）

公的なサービスだけでは対応が難しい日常生活上の困りごと（ゴミ出し、掃除、買い物代行、話し相手など）に対して、地域住民が担い手となりお手伝いする有償の生活支援活動に取り組みました。担い手の確保については、令和5年度は事業説明会を実施し、令和6年度は活動を希望される方に対して、個別で事業説明をし、新規登録につなげました。

○活動状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
延べ利用会員数	139 名	139 名	130 名
活動件数	605 件	489 件	567 件
活動時間	376 時間	343 時間	320 時間

○担い手の確保

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
開催回数	—	1 回	2 回
登録者数	4 名	2 名	15 名

(9) 地域の居場所づくり事業（事業使用額 869,769 円）

住民誰もが気軽に集える居場所として「まちの縁側・ほんまち」を運営し、住民同士の新たなつながりや助け合い・支え合いができる拠点づくりを目的に事業を実施しました。

○開設状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
開設日数	97 日	97 日	90 日
利用者数	184 人	167 人	260 人
ボランティア数	224 人	157 人	186 人

(10) 歳末見舞い事業（事業使用額 1,052,890 円）

歳末たすけあい募金の配分金を用いて、歳末時期の見守りも兼ねて、75 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に見舞品を贈呈しました。事業の実施にあたっては、対象となる方の調査・取りまとめも含め民生委員児童委員からご協力いただきました。

○見舞品の支給（1,000 円相当の品）

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
見舞品支給件数	890 件	855 件	796 件

(11) 24 時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ・キャンペーン

社会福祉施設及びボランティアグループなどへ福祉車両等を寄贈し、福祉の充実を図るとともに、国内の災害ならびに開発途上国への医療・食糧等の援助、また地球環境保護支援を目的に実施されるチャリティ募金の実施に協力しました。実施にあたっては、見附市青少年ボランティアバンクに登録されている市内在住の学生ボランティア3名の参加を得て、令和6年9月1日（日）にウオロク見附店前を会場に募金活動を実施しました。

○募金額

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
募金実績額	398,287 円	309,500 円	431,264 円

(12) 介護支援ボランティア（市受託事業 事業使用額 82,970 円）

高齢者の社会参加や地域貢献、そして、自身の健康増進や介護予防を図ることを目的に、介護保険第1号被保険者の方を対象に、介護施設等でのボランティア活動に対してポイントを付与する介護支援ボランティア制度の管理運営を行いました。

○ボランティア登録等

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
延べ登録人数	88名	88名	87名
活動時間	0時間	0時間	0時間

※ 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後も介護施設におけるボランティアの受入が限られたものになっています。

(13) 重層的支援体制整備事業への移行準備事業（市受託事業 事業使用額 5,972,231 円）

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業への移行準備事業を事業受託し、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた包括的相談支援体制の整備に努めました。相談支援機関等と連携しながら複合的な課題を抱え、課題の解きほぐしが必要となるケースに対して、多機関の協働による問題解決に向けた支援に取り組みしました。

○相談受付状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
相談件数	7件	9件	—
相談時間	246時間	78時間	—

※ 令和5年2月からの事業開始により、令和4年度は相談実績がありません。

○会議開催状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
支援会議	4回	5回	—
重層的支援会議	3回	4回	—

(14) 地域活動支援センター事業（市受託事業 事業使用額 6,754,626 円）

障がいによって就労などが難しい方の日中の居場所として、創作的活動や社会との交流促進の機会を提供することで、事業利用者の自立生活の推進及び社会参加を図ることを目的に事業を実施しました。

○登録及び利用状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
延べ登録者数	123名	117名	116名
利用者数	1,936名	1,582名	1,719名

4. 各種相談支援

(1) 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などを理由に判断能力が十分でない方のうち、日常生活上で必要となる福祉サービスの利用手続きや利用料の支払い等において不安のある方に対し、福祉サービスの利用援助を中心に、必要に応じて金銭管理サービスや書類等の預かりサービスの提供も含め、利用者の地域での生活を支援しました。

○利用状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
利用者数	3名	3名	0名
相談件数	13件	12件	13件
生活支援員実働者数	3名	3名	0名

(2) 貸付制度の運営

低所得世帯をはじめ、高齢者世帯や障害者世帯を対象に相談援助活動を行い、新潟県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付の受付窓口としての機能を果たすとともに、生活保護の申請者のうち保護受給が見込まれる方を対象に、保護費初回給付までの援護を目的として資金貸付を実施しました。

新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金等特例貸付における借受人で、償還猶予や償還免除、滞納している方に対し、電話や面談、郵送等でフォローアップ支援を行いました。

令和6年能登半島地震で被災された方を対象とした特例貸付の相談・受付窓口としての機能を果たしました。

○生活福祉資金貸付の実績

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
緊急小口資金	なし	1件 却下	なし
教育支援資金	なし	1件 辞退	なし

○たすけあい資金貸付の実績（貸付額上限1万円 無利子）

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
たすけあい資金	3件 30,000円	1件 20,000円	2件 20,000円

○コロナ特例貸付フォローアップ支援の実績（重複あり）

	令和6年度
償還猶予者	7名
償還滞納者	35名
償還免除者	41名

○令和6年能登半島地震特例貸付の実績

	令和6年度	令和5年度
緊急小口資金	なし	1件 200,000円
福祉資金	なし	なし

(3) 暮らしの自立支援センターみつけの運営（市受託事業 事業使用額 9,571,539円）

生活困窮者が抱える複合的な課題に対し、包括的な相談支援を行い、個々の生活困窮者の状況に応じ、居住、就労、家計等の相談援助に努めました。また、生活困窮者の支援に限らず広く相談を受け付け、案件に応じた情報提供や相談窓口・福祉関係者等へのつなぎも行いました。

○相談受付状況

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
相談件数	98件	91件	77件
相談時間	343時間	255時間	228時間

○相談内容（重複あり）

令和6年度					
健康	13件	就労	6件	食糧	18件
住まい	7件	地域	1件	家計管理	20件
生活費	34件	家族	16件	貸付	19件
家賃	10件	子育て	1件	その他	15件
公租公課	9件	介護	3件	住確	2件
債務	11件	ひきこもり	1件	合計	202件
就職	19件	D V	0件		

○支援状況

事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
自立相談支援事業（就労支援）	5件	6件	6件
家計改善支援事業	1件	3件	0件
就労準備支援事業	0件	0件	0件
住居確保給付金	0件	1件	0件
合 計	6件	10件	6件

○生活困窮者支援調整会議の開催

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
開 催 状 況	3回（8、12、3月）	4回（8、11、12、3月）	3回（8、12、3月）

5. 援護事業

(1) 災害見舞金給付事業

火災及び雪害による被害を受けた世帯に対し、御見舞金を支給しました。

○見舞世帯数

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
家 屋 全 焼	6世帯（60,000円）	1世帯（20,000円）	1世帯（10,000円）
家 屋 半 焼	1世帯（5,000円）	1世帯（5,000円）	なし

(2) 法外援護

令和4年度までは旅費として、ＪＲ見附駅から長岡方面（長岡駅まで）もしくは新潟方面（東三条駅まで）へのＪＲ回数券を支給しました。なお、令和5年度からはバス券を支給しています。

○支給人数

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
支 給 人 数	0名	1名	4名

6. 各福祉団体との連携協調

(1) 見附市民生委員児童委員連絡協議会との連携協調

見附市民生委員児童委員連絡協議会の活動に対して助成を行うと共に、下記の事項を中心に協力依頼し、見附市民生委員児童委員連絡協議会との連携協調に努めました。

○見附市社会福祉協議会実施の各種事業に対する協力依頼

○生活福祉資金貸付世帯に対する生活指導

○共同募金（法人・大口）の協力依頼

(2) 福祉関係団体の自主的活動への運営協力

① 事務局運営を中心とする運営協力

見附市母子福祉会の活動に助成を行い事務局としてその運営に協力すると共に、見附市老人クラブ連合会の事務局として運営に協力しました。

② 福祉関係団体の自主的活動への助成の実施

保育事業研究会の活動に対して助成を行いました。

7. 会員会費制度・赤い羽根共同募金運動

会員会費制度については、各種福祉サービス・事業の貴重な自主財源となることから、例年に準じて市民の皆様からご協力をいただき、住民が主体的に取り組む福祉活動をはじめ、各種社会福祉事業の財源として使用しました。

赤い羽根共同募金運動の配分金は各種福祉サービス・事業の貴重な自主財源となることから、例年に

準じて広く運動を展開しました。令和6年度も法人・大口募金においては振込用紙を活用した方法と例年に準じ民生委員児童委員に訪問していただく方法を組み合わせて実施しました。

赤い羽根募金は新潟県共同募金会を経由し、配分計画に基づいて令和7年度に配分されます。歳末募金は令和6年度の歳末見舞い事業の財源を中心として使用されます。

また、赤い羽根共同募金運動における新潟県独自の試みとして、令和7年1月1日から3月31日までの3ヶ月間を運動期間とする「あったか雪募金」を行いました。ご協力をいただいた募金は、令和7年度に実施される克雪対策事業の財源として配分されます。

(1) 会員会費制度

○収納状況

(単位：円)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
会費収納額	3,366,449円	3,346,400円	3,350,479円

(2) 赤い羽根募金、歳末たすけあい募金

○結果一覧表

(単位：円 %)

		令和6年度 実績	令和5年度 実績	前年比		備考
				金額	率	
赤い羽根 共同募金 運動	戸別募金	3,441,494	3,294,824	146,670	104.5	
	法人・大口募金	917,490	940,122	△22,632	97.6	
	職域募金	152,382	170,199	△17,817	89.5	市役所、関係機関
	学校募金	218,722	235,695	△16,973	92.8	学校、保育園、幼稚園
	その他	111,811	115,816	△4,005	96.5	老人クラブ、募金箱
	歳末募金	2,504,275	2,373,407	130,868	105.5	
募金総額		7,346,174	7,130,063	216,111	103.0	

○目標に対する比較増減

(単位：円 %)

募金種類	令和6年度募金 目標額	令和6年度募金 実績額	比較	達成率
赤い羽根募金	6,443,000	4,841,899	△1,601,101	75.1
歳末たすけあい募金	2,400,000	2,504,275	104,275	104.3

(3) あったか雪募金結果

見附市におきましては、市内法人・事業所様を中心に募金活動へのご協力をお願いして参りました。

○収納状況

(単位：円)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
募金総額	148,744	131,898	116,545

8. その他

(1) 第74回新潟県民福祉大会への参加

○開催状況

期日・開催地	内 容
10月29日 新発田市	式典・記念講演 会場：新発田市民文化会館 第1部 式典 第2部 記念講演 講師 槻木 恵一氏（神奈川歯科大学 副学長） 演題 「唾液力を鍛えて健康な毎日を」 参加者：4名

(2) 災害支援ボランティアへの参加

令和6年能登半島地震の被災地支援を目的に、見附市と見附市社会福祉協議会で災害支援ボランティアの募集を行い、石川県輪島市において令和6年5月14日（火）、10月14日（月）の2日間、職員2名を含む延べ21名が活動を行いました。